

## 戦争のための教育支配を許さない！！

「君が代」強制、歴史歪曲、管理と競争の教育と闘おう！

日時：7月31日（日）ZENK02 日目 9:30~13:00

場所：エルおおさか南館 72 号室

呼びかけ団体：教職員なかまユニオン（窓口：松田 090-1138-5776）

### <呼びかけ>

安倍政権の改憲・戦争国家づくり政策の中で、戦争を支える国民をつくるための**教育支配**は重要な1つの柱です。

おおさか維新による教育「改革」=破壊は、安倍自公政権の戦争のための教育支配を先取りするものと言えます。安倍政権の改憲パートナー・おおさか維新は、**全国初の国旗国歌条例、教育行政基本条例、学校活性化条例、職員基本条例制定**を強行しました。第1次安倍政権が改悪した教育基本法の下で、「首長が、国とグローバル資本のための愛国と競争の教育目標を定める→校長がその教育目標を達成するための数値目標を定めて職員に指示する→校長・教職員をそれぞれ競わせ、数値目標から評価する」という枠組みをつくったのです。

現在、その枠組みの下、**戦争を支える教育への転換**が急激に進められています。大阪市では、朝鮮学校の補助金廃止に続き、安倍政権の意向を受けて**育鵬社の中学校歴史・公民教科書**を採択、大阪の反戦平和教育や人権教育のバックボーンとなっていた**ピース大阪展示内容の大改悪、リバティ大阪の補助金廃止と土地明け渡し要求、高校入試内申の客観性確保を口実とした統一テストによる学校ランク付けと点数による個人評定の絶対化、学校選択による競争強化、生徒が集まらない学校の統廃合**などです。枠からはみ出す生徒に対しては、「個別指導教室」設置による隔離を背景に、**問題行動のレベル設定とマニュアル化・警察と連携した厳罰主義**で対応しようとしていたり（大阪市）、**国レベルで不登校生徒管理のための法律**を作ろうとしています。また、**道徳教育を教科**とし、権利より義務を重視し、国に従う生き方を押し付けようとしています。これらはすべて**戦争を支える教育支配の内容**を構成しているのです。

このような中で、「君が代」強制に対する闘いは、不起立処分撤回の人事委員会闘争・裁判闘争にとどまらず、国に従順に従う意識を刷り込み、侵略戦争とそれを支えた洗脳教育への反省を捨て去る教育改悪・教育支配を問う闘いへと発展してきています。**育鵬社教科書採択過程の不正の追及の闘い**が大きく進み、育鵬社教科書が配布された教育現場では戦争教科書によって**洗脳させないための教育実践の模索**が始まっています。**ピース大阪展示内容の改悪に対する裁判**も始まっています。点数のみによる生徒評定や安倍政権・おおさか維新市長への忠誠競争のための**賃金制度の改悪に対する異議申し立て**の動きも出てきています。

2016ZENKO 分野別討議13は、闘いを報告・交流しあい、**戦争のための教育支配を許さない運動に確信が持てる場、明日からの方針を共有できる場**としたいと思います。いっしょに分野別討議「戦争のための教育支配を許さない」をつくりましょう。